

川崎市立新小倉小学校 開校記念式典を12月13日に開催しました ～児童と SHISHAMO Gt.Vo 宮崎朝子さんがともに制作した校歌を初披露～

令和 7 年 4 月に新たに開校した川崎市内 1 1 5 校目となる市立新小倉小学校（幸区）において、1 2 月 1 3 日（土）に開校記念式典を開催いたしました。

新小倉小学校では、児童の発案により、川崎市出身の 3 ピースロックバンド「SHISHAMO」の Gt.Vo 宮崎朝子（みやざき あさこ）さんとともに校歌を制作する取り組みが進められてきました。児童が考えた「校歌に入りたい言葉」をもとに、宮崎さんが作詞・作曲を担当し、児童による練習を経て、式典当日において、出席した 512 名の児童たちにより校歌が初披露されました。



宮崎さんと 6 年生児童たちで記念撮影

- 1 日 時 令和 7 年 12 月 13 日（土） 10:00～正午
- 2 場 所 川崎市立新小倉小学校（川崎市幸区新小倉 2 番 15 号）
【校長】田中 康子 【在席児童数】 534 名（20 クラス）※ 6 年生は在席児童数：33 名（1 クラス）

3 式典内容

開校を記念して児童による校歌の発表及び合唱等を行う他、学校長による挨拶、来賓からの祝辞

4 当日の写真





児童へメッセージを伝える宮崎さん



式典終了後、宮崎さんへ感謝を伝える

5 当日の流れ

オープニング	ダンスクラブ発表
	キャラクター紹介・はじめの言葉
	動画「開校するまで」
	4・5・6年生 合唱「新しい世界へ」
発表前半	2年生の発表「新小倉小のたんじょう日」
	3年生の発表「好きです！新小倉」
	学校長の話 校長 田中 康子
	1年生の発表「新小倉小すきすきパレード」
	校章の紹介
	川崎市歌斉唱
御挨拶	川崎市長 福田 紀彦、川崎市議会議長 原 典之、川崎市教育長 落合 隆
発表後半	4年生の発表「夢色  和菓子プロジェクト」
	5年生の発表「未来会議～Win-Win Time  ～」
	宮崎さん入場 6年生の発表「未来へのメロディー～0から創るわたしたちの校歌～」
	全校児童による校歌斉唱
フィナーレ	終わりの言葉
	来賓退場
	児童退場
	6年生児童と宮崎さんの記念撮影

6 児童コメント

- 宮崎さんをお願いした8つの言葉が校歌に表れていて、すごく感動しました。宮崎さんの思いと全校の子どもたちの思いが集まってできているので新小倉小学校の校歌としてふさわしい歌だと思っています。

7 宮崎さんコメント

- 川崎で生まれ育った私が、川崎の新しい小学校の校歌を制作できるなんて、本当に嬉しいです。そして何よりも児童の皆さんと共に制作できたことが素敵な思い出となっています。皆が主体性を持ってひとつひとつのことに真摯に向き合い考えていく姿に、とても感動しました。歌詞に入っている言葉は、いくつか児童の皆さんが考えてくれたものです。児童の皆さん一人一人が、自分たちが通うこの新小倉小学校のこと、そして未来の新小倉小学校のことを大切に思う気持ちが込められています。皆で作ったこの校歌が、長く永く歌われますように。

8 校歌歌詞

<p>遠い未来の君へ届け 全てを胸にバトンをつなげ 優しい心 夢見る勇氣 青空ばかりの毎日ではないから 全ての時間が宝物だと 気付くのは難しい</p>		<p>虹色のピース集めて ともにつくろう 自由な色で輝く かけがえのない自分を 今日も明日も新小倉はここにあるよ</p>		<p>怖くたって大丈夫 希望の光が照らしてくれる それぞれの踏み出すべき道を 夢は見るだけじゃつまらないから 今羽ばたこう 虹色のパズル飾って ともに歩もう まだ誰も見たことのない 新しい明日を いついつまでも新小倉はここにあるよ 新小倉小学校</p>		<p>僕の好きな色と 君の好きな色は違うけど どちらも素敵だねと言ひ合える 認め合うことで結んでいく 新たな絆 虹色のピース集めて ともにつくろう 自由な色で輝く かけがえのない自分を 今日も明日も新小倉はここにあるよ</p>		<p>川崎市立新小倉小学校校歌 作詞 宮崎朝子 令和七年度六年生一同 作曲 宮崎朝子</p>	
---	--	--	--	--	--	--	--	---	--

<報道機関の皆様へ>

新小倉小学校校歌の音源の試聴を希望される場合は教育政策室までメールで御連絡ください。

9 これまでの経緯等

令和7年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生児童から「自分たちの学校の校歌を自分たちでつくりたい」という声が授業にて上がる。 ・上記の声を受け、「総合的な学習の時間」で校歌作成に向けた調べ学習をスタート。
4月～5月	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習で、地域にゆかりのある方に校歌作成を依頼した事例（市立小杉小学校）があることを知る。 ・幸区にゆかりのある音楽家の方について児童が話し合った結果、宮崎さんが候補に。校章も宮崎さんの母校である幸区の市立川崎総合科学高等学校のデザイン科の方に作っていただいたことなどから、宮崎さんに校歌作成を依頼することについて6年生児童が校長に相談。
5月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ・児童から、宮崎さんへ「校歌づくりのお願い」に係る手紙を送付。
5月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎さんを学校に招き、児童との交流会を開催。 ・6年生児童から、これまでの経緯を説明し、宮崎さんから正式な快諾をいただく。 6年生児童「校歌に入れる言葉をみんなで検討して宮崎さんに届けたい」 宮崎さん「一緒にステキな校歌づくりましょう。」
6月～7月	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生児童が校内の全児童に呼び掛けながら「校歌に入れたい言葉」について検討。児童たちが新小倉小学校の教育目標「新しい自分をつくる 未来をつくる」などに沿い、今のこと、未来のことなどの視点で言葉を8つ選ぶ。 【児童みんなで選んだ校歌に入れたい言葉（8つ）】 <ul style="list-style-type: none"> ・新小倉 ・虹色(の)パズル ・自分をつくる ・新たな絆 ・未来をつくる ・ともに歩む ・虹色(の)ピース ・バトンを繋ぐ
7月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎さんを学校に招き、6年生児童から選んだ言葉8つと、その言葉に込めた思いなどを宮崎さんにお伝えし、宮崎さんと意見交流を行う。
7月～9月	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が考えた言葉をもとに、宮崎さんが作詞・作曲する。
9月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎さんが来校して、6年生児童に校歌を披露する。
10月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生児童が、1から5年生児童に校歌を披露する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・全校で校歌の練習に取り組む。
12月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・開校記念式典で初披露

※総合的な学習の時間・・・探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目標とする学習活動



GIGA 端末を利用して調べ学習を実施



子どもたちが送った手紙



笑顔あふれる5月27日（火）の交流会



歌詞に入れたい言葉を宮崎さんに伝える会



6年生が1から5年生に校歌を披露する会

※上記写真はオフィシャル写真として提供可能です。御入用の際は、お申し出ください。

問合せ先

川崎市教育委員会事務局教育政策室 富田

電話 044-200-2838

メール 88seisaku@city.kawasaki.jp